

土居発電所の設備改修による発電所出力の増加について

当社は、土居発電所(水力、所在地:広島県山県郡安芸太田町)について、平成20年5月から水車・発電機の設備改修を行ってまいりましたが、この度、改修工事を終え、発電所出力を200kW増加させたことから、本日、電気事業法第9条第2項の規定に基づき、「電気工作物の変更届出書」を経済産業省中国経済産業局へ届け出ましたので、お知らせします。

このたびの改修工事では、効率の高い水車を採用したこともあり、土居発電所の発電電力量は年間約300万kWh増加し、二酸化炭素排出量の削減効果は、年間2,000t-CO₂程度となると見込んでいます。

水力は再生可能な自然エネルギーであり、発電の際に二酸化炭素を排出しないため、地球温暖化防止の面でも有効な電源です。当社は、今後とも水力発電の新規開発や既存設備の老朽化対策などを継続的に実施するとともに、水資源の有効利用促進に積極的に取り組んでまいります。

【土居発電所の概要】

所在地	広島県山県郡安芸太田町大字土居
取水河川	太田川水系太田川
発電開始	昭和13年11月
発電形式	ダム水路式
最大出力	8,200kW(設備改修により200kW増)
最大使用水量	7.6m ³ /s(変更なし)
有効落差	約130m(変更なし)
水車形式	横軸二輪両掛フランス水車(1台)
発電機形式	横軸同期発電機(1台)

以上

添付資料

[土居発電所の全景、水車・発電機の写真](#)  [PDF:141KB]

土居発電所の全景，水車・発電機の写真

土居発電所 全景



土居発電所 水車・発電機

